令和8年9月9日

荘内小学校　保護者のみなさんへ

中学校区一貫教育校園

玉野市立荘内中学校

校長　住田　義広

自転車通学の安全確保の徹底について

日頃より、荘内中学校区の教育活動を応援くださり、感謝申し上げます。

さて、中学生の自転車通学についての交通安全指導は継続的に行っておりますが、事故発生が懸念される地点として、荘内小学校横の北体育館跡周辺の道路があり、学校としては市への危険地帯報告は以前から行っておりました。

朝の登校時、この付近は、両備バスの侵入や小学校の保護者の方の送迎車両で渋滞しており、生徒たちが、北体育館跡に右折しようとする車両群を回避するため、右側通行をしてしまっている実態があります。その中で渋滞車両を回避するためのハンドル操作を誤り、用水路に落ちる等の事故もありました。

用水路をふさいだり、ガードレールを設置することは非常に困難であり、これまでも通学路の変更の検討も行っていましたが、他の道を通ったり、極端な大回りをさせたりしても危険個所があります。今後も検討をしてまいりますが、まずは、大前提としての左側通行の徹底を指導してまいりたいと思います。

本日全校集会を行い、この場所であっても、自転車は左側通行、歩行者は右側通行を指導しております。小学校の保護者のみなさんも、ご理解いただき、右折車両については、道路交通法に従って、直進してくる自転車を優先させていただくこと、右側も徒歩生徒が通行することをご理解いただければと思います。

また、その先にある横断歩道を自転車は横断させますのでご留意願います。



朝、登校時の中学生の通学ルート